

令和3年9月7日

国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所

山形県県土整備部、酒田市地域創生部

「脱炭素社会に向け、何が出来るか」、酒田港で考えます！

～ 第1回酒田港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会開催 ～

国土交通省では、2050年脱炭素社会の実現に向けて、我が国の輸出入の99.6%を取り扱い、CO₂排出量の約6割を占める産業の多くが立地する港湾において、水素・アンモニア等の利活用等の脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて「カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成を進めるため、令和3年1月から横浜港・川崎港や小名浜港など6地域を皮切りに各地域の港湾で検討が始まっています。

山形県の国際物流・産業拠点である酒田港においても、地域企業を中心に、脱炭素社会実現に向けた検討を進めるため、「第1回酒田港CNP 検討会」を下記の通り、開催します。

記

○日時：令和3年9月14日(火) 10:00～11:30

○場所：酒田市民会館 希望ホール 3階 小ホール
(山形県酒田市本町二丁目2番10号)

○議題：酒田港CNP形成に向けた取組の方向性等について

○構成員名簿：別紙のとおり

○注意事項

- ・会議は非公開で行いますが、**報道関係者のみ今回に限り、事務局の冒頭資料説明(10:30頃までを目処)まで傍聴及び撮影可能**です。事務局資料説明後、司会者より声がけいたしますので、**円滑な議事進行のため速やかな退室にご協力ください。**
- ・**会議終了後、報道関係者へ事務局から簡単な会議報告(グリーンング)を行います。**希望される方は会議終了時刻までに会場前にお集まりください。なお、会議の進行によりグリーンングの開始時刻が前後することをご承知おきください。
- ・取材を希望される方は、別添「取材登録書」に必要事項を記入し、**令和3年9月13日(月)午前9時**までに下記のメールアドレスあてにお申し込みください。
【pa_thr-i-sakata@mlit.go.jp】 ※●を@に変えてください
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、申し込み多数の場合は先着順とし、お断りする場合がありますことをあらかじめご承知ください。
- ・取材の際は、感染症予防対策のため、各自マスクのご準備をお願いいたします。マスクの着用、検温、消毒(会場にて準備) ソーシャルディスタンス等にご協力いただけない場合は、入室をお断りする場合がございます。
- ・検討会の議事概要は後日、東北地方整備局酒田港湾事務所のホームページに公開する予定です。

<発表記者会：酒田記者クラブ>

【問い合わせ先】国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所

取材登録の問合せ (TEL:0234-33-6314) : 企画調整課 : 佐々木、阿部

検討会の内容等の問合せ (TEL:0234-33-6311) : 事務所長 : 森田

酒田港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会構成員等

【順不同】

(構成員)

花王株式会社
加藤総業株式会社
酒田海陸運送株式会社
酒田共同火力発電株式会社
サミット酒田パワー株式会社
荘内エネルギー株式会社
庄内交通株式会社
鳥海南バイオマスパワー株式会社
東北エプソン株式会社
東北東ソー化学株式会社
日本重化学工業株式会社
日本通運株式会社
日之出石油株式会社
株式会社平田牧場
フジクラ産業株式会社
前田製管株式会社
NPO 法人山形県リサイクルポート情報センター
山形県環境エネルギー部
遊佐町

(オブザーバー)

東北経済産業局
東北運輸局山形運輸支局

(事務局)

東北地方整備局酒田港湾事務所
山形県県土整備部
酒田市地域創生部

「酒田港カーボンニュートラルポート (CNP) 検討会」取材登録書

【返信先】 東北地方整備局 酒田港湾事務所 企画調整課

佐々木、阿部 あて

【申込メールアドレス pa.thr-i-sakata●mlit.go.jp】 ※●を@に変えてください

お名前	
ご所属（会社名）	
ご連絡先（TEL）	
ご連絡先（メールアドレス）	
会議終了後の簡単な会議報告への参加	参加する ・ 参加しない (どちらかに○を付けて返信ください)

【 取材登録に関する注意事項 】

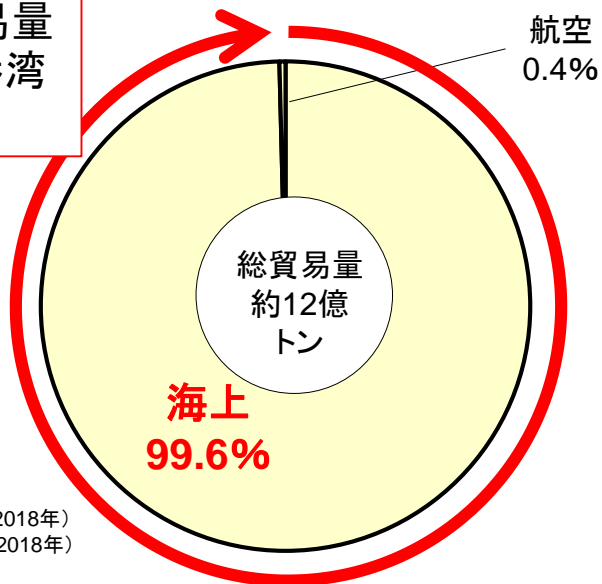
- ・ 会議は非公開で行いますが、報道関係者のみ今回に限り、事務局の冒頭資料説明(10:30頃までを目処)まで傍聴及び撮影可能です。事務局資料説明後、司会者より声がけいたしますので、円滑な議事進行のため速やかな退室にご協力ください。
- ・ 会議終了後、報道関係者へ事務局から簡単な会議報告(ブリーフィング)を行います。希望される方は上記の申し込み用紙の「参加する」に○を付け、返信し、会議終了時刻までに会場前にお集まりください。なお、会議の進行によりブリーフィングの開始時刻が前後することをご承知おきください。
- ・ 令和3年9月13日(月)午前9時までにメールにてお申し込み下さい。申し込み多数の場合、先着順とし、お断りする場合があることをあらかじめご承知ください。
- ・ 申込受領後、事務局より確認のメールを送付いたします。9月13日(月)午前11時まで、確認メールが返信されない場合は電話(0234-33-6314)にてお問い合わせください。

CNPとは？ < 港湾・臨海部におけるCO2排出量 >

- 我が国の総貿易量の99.6%は港湾を経由している。
- CO₂排出量の約6割を占める製油所・発電所等、鉄鋼、化学工業の各部門は主に港湾・臨海部に立地している。
⇒港湾・臨海部は多くのCO₂を排出すると同時に、CO₂削減に資する水素・アンモニア等の次世代エネルギーの大量輸入や貯蔵、利活用の場ともなる。

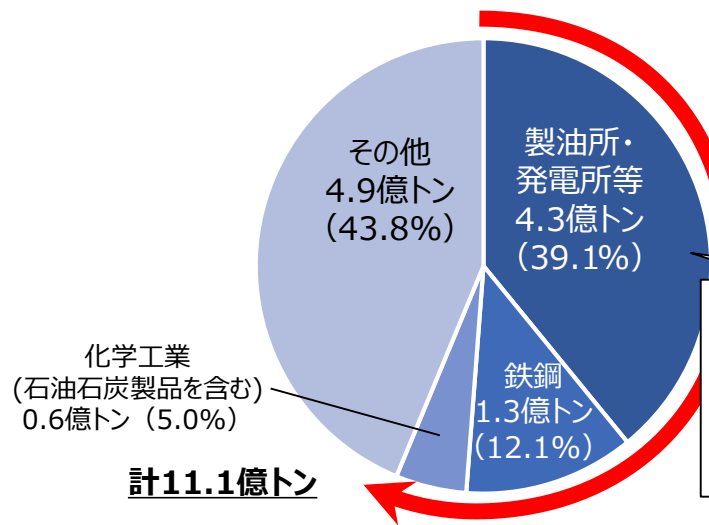
総貿易量

日本の総貿易量の99.6%は港湾を経由



出典：港湾統計(2018年)
貿易統計(2018年)

CO₂排出量 (2019年確報値)



CO₂排出量の約6割を占める産業の多くは、港湾・臨海部に立地。

うち、事業用発電は約4.0億トン
【内訳(港湾局推計)】

石炭	約2.3億トン
LNG	約1.4億トン
石油等	約0.3億トン

【出典】国立環境研究所HP資料より、港湾局作成

製油所、発電所、製鉄所、化学工業は主に港湾・臨海部に立地



【出典】数字で見る港湾2020

各港におけるCNP検討会等の開催状況

港湾名等	2021年 1月～3月	2021年 6月以降の動向
小名浜港	3回開催	6月29日 第4回検討会開催
横浜港・川崎港	3回開催	7月15日 第1回CNP形成推進会議開催
新潟港	3回開催	7月13日 第4回検討会開催
名古屋港	3回開催	8月18日 第4回検討会開催
神戸港	3回開催	8月6日 第4回検討会開催
徳山下松港	3回開催	(第4回検討会調整中)
北九州港	—	6月28日 第1回検討会開催
苅田港	—	7月1日 第1回検討会開催
四国	—	7月20日 第1回四国におけるCNP形成に向けた勉強会開催
鹿島港・茨城港	—	いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出推進協議会開催 8月3日 第1回カーボンニュートラル形成計画作成ワーキンググループ 9月3日 第2回カーボンニュートラル形成計画作成ワーキンググループ
沖縄	—	8月10日 第1回沖縄におけるCNP形成に向けた懇談会開催

※地方整備局が事務局として開催している検討会等を掲載